



18日 (金) 午前中は、旧道の駅タピック45や有名な奇跡の一本松などを巡る「復興最前線ツアー」でした。

午後は陸前高田市の市長さんによる「講話」と図書館アパッセ高田の見学でした。そして夜は「民宿オリエンテーション」後にグループに分かれて、震災で被災された方々のご自宅に民泊。



19日 (土)、朝起きて7時頃からほとんどバスでの移動でした…。豊中市役所に戻って着たのは、予定より随分遅れて22時頃になりました。



東北ボランティア参加者の感想

田川さん (1年生)

今回の経験を通して、東日本大震災のことを身近に感じ、自然災害は対処が難しく大変で怖いものだと思ひ知りました。

平さん (2年生)

民泊で現地の方々の実体験の話を聞いたことが最も印象に残りました。震災に遭った際、今回のことを活かしていけたらいいと思います。

西さん (2年生)

テレビなどを通して知る事の出来なかった衝撃的な被災地の現実を知ることができました。

松島さん (2年生)

津波の高さが自分の想像よりも大きくてとても怖いと思った。民泊でのお話が本当に経験した人にしか分からないことばかりで聞いて良かったです。

